

Create!Form V10  
10.08.0 アップデートパッチ  
リリースノート

2018年8月  
インフォテック株式会社  
<https://www.createform.jp/>  
Copyright (C) 1993-2018 Infotec, Inc.

10.08.0 アップデートパッチは、Create!Form V10 環境へ導入適用することにより、機能追加、および問題点の改善を行うことができます。  
以下に、アップデートパッチの導入方法と更新内容について説明します。

\*\*\*\*\* 目次 \*\*\*\*\*

1. 導入（アップデート）方法
2. 追加機能
3. 修正内容

\*\*\*\*\*

1. 導入（アップデート）方法

\*\*\*\*\*

本アップデートパッチの導入方法はプラットフォーム、製品別に異なります。

【注意】

FormMagicfolder、FormRemoteObject製品をご利用の場合は、パッチを適用する前に以下のサービスを停止してください。

- ・ FormMagicfolder V10
- ・ FormRemoteObject V10

□Windows製品

1. アップデートパッチ (\*.exe) をダブルクリックして実行してください。
2. インストーラの指示に従ってください。

※注意

アップデートパッチをインストールするためには、Create!Form V10製品がWindows環境に導入されている必要があります。

また、導入されているすべてのCreate!Form V10製品について、アップデートを行ってください。アップデートには、Administrator権限が必要となります。

※ライセンスパスワードについて

既に設定されたライセンスパスワードは、この導入によって変更されることはありません。（ライセンスパスワードの再設定は必要ありません。）

□UNIX・Linux製品

該当機種（OS）のアップデートパッチ (\*.tar.gz) をご使用のUNIXシステム上のCreate!Form V10製品導入ディレクトリへ抽出復元コピーしてください。

※ライセンスパスワードについて

既に設定されたライセンスパスワードは、この導入によって変更されることはありません。（ライセンスパスワードの再設定は必要ありません。）

\*\*\*\*\*

2. 追加機能

\*\*\*\*\*

本アップデートパッチを適用すると、V10製品の内容に対して以下の機能が追加されます。

【10.03.0】

◆表オブジェクト機能追加

〈キーブレイク改ページの前に集計行を出力する設定の追加〉

「キーブレイクで改ページ」設定を行っていると、集計行が出力される前に改ページが行われ集計行だけのページが出力されますが、ブロックの出力設定よりキーブレイク改ページの前に集計行を出力する設定を行う事が可能となりました。

※本機能については、PDFマニュアル「表組」のP. 91～をご覧ください。

〈表の行数固定設定時の集計行の出力位置設定の追加〉

表の行数固定を設定した際の集計行の出力位置を以下の2パターンから選択可能となりました。

- ・最終レコードに続けて出力（従来出力）  
集計行は最後のレコードに続けて出力され、集計行に続けて罫線が表の終端位置まで出力されます。
- ・表の終端位置に出力（新規追加）  
集計行が表の終端位置に出力され、最後のレコードと集計行の間に罫線が表示されます。

※本機能については、PDFマニュアル「表組」のP. 139～をご覧ください。

〈セルの自動改行/改行設定の追加〉

表オブジェクトのセルの表示制御にセル幅に合わせて自動的に改行する「自動改行」と、任意の指定文字を設定し改行する「改行設定」を設定することが可能となりました。

※本機能については、PDFマニュアル「表組」のP. 45～をご覧ください。

〈セル内のデータがページに納まらない場合にページをまたいで出力する設定の追加〉

セルの自動改行やバイト数改行によって複数行となったデータがそのページ内に収まらない場合に、データを分割して次ページに出力する事が可能となりました。

※本機能については、PDFマニュアル「表組」のP. 152～をご覧ください。

〈自動連番セルの重複データ非表示設定の追加〉

表オブジェクトの自動連番が設定されたセルに、重複データ非表示の設定を行うことが可能となりました。

※本機能については、PDFマニュアル「表組」のP. 104をご覧ください。

〈二次元コード変数の表連携設定の追加〉

二次元コード変数に対して表連携設定を行うことが可能となりました。

※本機能については、PDFマニュアル「表組」のP. 127～をご覧ください。

〈Formエディタにおける表オブジェクト設定の使い勝手改善〉

適用ボタンによる設定の反映、プロパティダイアログのセルリストからセルを選択するとエディタ上のセルが選択状態になるなどいくつかの使い勝手の改善を行いました。

◆表オブジェクトのセル、テキスト変数の非表示設定の追加

表オブジェクトのセルとテキスト変数をランタイム出力時に非表示とする設定が追加されました。

非表示に設定したセルや変数はランタイム出力時には表示されませんが、キーブレイクや計算対象、色の条件の判定用に利用するなど従来どおりの設定を行うことが可能です。

※本機能については、PDFマニュアル「表組」のP. 154～、「テキスト」のP. 33～をご覧ください。

◆領域外のデータを削除する機能の拡張

テキスト変数に「領域外のデータを削除する」設定と「自動改行」を設定した場合、テキスト変数の高さを越えたデータが削除されるようになりました。

◆オブジェクトの中央揃え、均等揃えに対応（Formエディタ）

Formエディタのオブジェクト整列機能に、選択したオブジェクトを用紙の中央に揃える（中央揃え）と等間隔に均等に揃える（均等揃え）を追加しました。

◆IPAmj明朝フォント対応

Unicodeの異体字セレクタ（IVS）に対応した字形をサポートしているIPAmj明朝フォント

の出力が可能となりました。

※IPAmj明朝とは、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が提供する行政事業での利用を目的としたフォントです。

ただし、以下のランタイム製品、オブジェクトのみの対応となります。

[対応ランタイム]

FormCast  
FormCollect  
FormPrintStage

[対応オブジェクト]

・テキスト変数  
・表オブジェクト内のテキスト  
※FormCast/FormCollectでは埋め込みフォントを指定

#### 【10.04.0】

##### ◆表オブジェクト機能追加

＜自動改行/バイト数改行に設定したセルの色の条件設定の追加＞  
自動改行/バイト数改行に設定したセルに対して「色の条件」設定を行うことが可能となりました。  
また、表オブジェクトを新規に作成した際のセルの「表示制御」の初期設定を「自動改行」に変更しました。

＜レコード単位で網掛けにする設定の追加＞  
自動改行/バイト数改行によりセルの表示内容が複数行となった際に、同じレコードであれば網掛けのパターンを同一とする設定を追加しました。

＜データが存在するレコードだけをカウントする設定（集計値）の追加＞  
セルの集計値（レコード数、平均）において、データが存在するレコードだけを集計する設定を追加しました。

＜イメージ、イメージ変数の表連携設定の追加＞  
イメージオブジェクトに対して表連携設定を行うことが可能となりました。  
また、イメージ変数オブジェクトの表連携設定に「全ページ」設定を追加しました。

＜新規作成ダイアログでの項目名のインポート＞  
表オブジェクトの新規作成ダイアログにおいて、CSVファイルから項目名を取り込んで設定することが可能となりました。

＜セルのサイズ変更時の挙動改善＞  
表オブジェクトのセルをドラッグでサイズ変更した際、隣のセルのサイズが変わらないように挙動を変更しました。

※これらの機能の詳細については、PDFマニュアル「表組」をご覧ください。

◆改行設定の制御コード指定（テキスト変数/表オブジェクトのセル）  
テキスト変数/表オブジェクトのセルで設定できる「改行設定」において、改行指定文字に制御コードを選択指定が可能となりました。

#### 【10.05.0】

##### ◆表オブジェクト機能追加

＜計算処理において0除算が発生した際の警告出力設定の追加＞  
セルの表示内容に「計算値」を設定している場合、その計算処理において0値による除算が発生した際に警告（1871/1291）を発生させるかどうかを設定することが可能となりました。設定はフォームエディタのフォーム設定から行うことが可能です。  
0値による除算が発生したセルの表示内容に変更はありません。（NaNと表示）

※これらの機能の詳細については、PDFマニュアル「表組」をご覧ください。

#### 【10.08.0】

◆新元号設定の追加  
新たに制定される元号名とその開始日を設定する機能を追加しました。

＜元号出力の対象となる機能＞

## データ編集 - 編集種別「日付」 - 和暦表示 (全ランタイム共通)

※これらの機能の詳細については、PDFマニュアル「インストール/エラーコード一覧/制限事項」をご覧ください。

\*\*\*\*\*

### 3. 修正内容

\*\*\*\*\*

本アップデートパッチを適用すると、V10製品の内容に対して次のような点が改善されます。

#### 【10.01.0】

1. COM呼び出し実行時のエラーコードが正しくない不具合 (COMモジュール)
2. フィールドオブジェクト関連の不具合 (ランタイム)
3. .Net API呼び出し実行時の不具合 (.Net API)
4. 260バイト以上のパスのデータ利用時の不具合 (ランタイム)
5. データ編集和暦表示の改善 (ランタイム)
6. フォーム変数利用時の不具合 (ランタイム)
7. PDFインポートの不具合 (インポート機能)
8. 表やマルチデータソースの実行でzオプションが有効とならない不具合 (ランタイム)
9. テキスト変数「色の条件」の複数行マッピング時の不具合 (ランタイム)
10. データ編集 (dedコマンド) の不具合 (ランタイム)
11. 表オブジェクトのマッピング情報が消える不具合 (Fromエディタ)
12. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10.01.0]

#### 【10.02.0】

13. バーコード変数のヘッダマッピングの不具合 (FormPrintStage)
14. 複合表に0バイトのデータを利用した際の不具合 (ランタイム)
15. テキスト変数「一行で出力」の不具合 (ランタイム)
16. 表オブジェクトを含む帳票の戻り値の不具合 (ランタイム)
17. 表オブジェクトのレコードブロック下線出力の不具合 (ランタイム)
18. 表オブジェクト、マルチデータソース帳票における外字出力の不具合 (FormPrint)
19. 実行オプションの文字列に[-ix]が含まれている際の不具合 (ランタイム)
20. UTF16 (BOMなし) のデータを利用した際の不具合 (ランタイム)
21. NULL文字以降のデータが出力されない不具合 (ランタイム)
22. データ編集 (rep、cnvコマンド) の不具合 (FormPrint)
23. 外字出力の際に2721エラーが発生する不具合 (ランタイム)
24. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10.02.0]

#### 【10.03.0】

25. 表連携設定の変数の出力が正しくない不具合 (ランタイム)
26. テンポラリディレクトリに作業ファイルが蓄積されていく不具合 (Java API)
27. 改行設定の「指定した文字の前で改行」設定の不具合 (ランタイム)
28. フォント名にスペースが含まれるフォントの埋め込み対応 (ランタイム)
29. 複数の表オブジェクトを利用した際の網掛け設定の不具合 (ランタイム)
30. 複合表繰り返しキー項目設定時の不具合 (ランタイム)
31. 縦書きフォントの埋め込み出力時の不具合 (ランタイム)
32. 動的オブジェクトが正しく作成されない不具合 (Formエディタ)
33. 円グラフの引き出し線が不正に長くなる不具合 (ランタイム)
34. TIFF画像 (FAXG3/G4) の画像が欠けてしまう不具合 (ランタイム)
35. テキスト変数の重複非表示設定の不具合 (ランタイム)
36. マルチデータソース帳票の「0」指定によるユニット送りの不具合 (ランタイム)
37. バーコード変数において、XMLデータの空データが詰まって出力される不具合 (ランタイム)
38. カスタマバーコードのデータ編集の不具合 (ランタイム)
39. UCC/EAN128バーコードの出力不具合 (ランタイム)
40. データ編集 (dffファイル関連) のエラー処理の不具合 (ランタイム)
41. 二次元コード変数のデータ編集の不具合 (FormPrintStage)
42. 表オブジェクトのラベルブロックの空行出力の不具合 (ランタイム)
43. テキスト変数改行設定 (行末ぶら下げ文字) の不具合 (FormPrint)
44. 領域外のデータを削除する設定の不具合 (FormCast/FormCollect)
45. 表オブジェクトのキーごとのまとめ送り設定の不具合 (ランタイム)
46. 表オブジェクトの固定イメージ出力の不具合 (ランタイム)
47. マルチフォームで同一のデータマップを利用した場合の不具合 (Formエディタ)

48. 表オブジェクトセルの表示制御（行間隔固定）設定の変更 (Formエディタ)
49. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10. 03. 0]
- 【10. 04. 0】
50. 表オブジェクトのラベルブロックの空行設定の不具合 (ランタイム)
51. 表オブジェクトの結合セルの罫線が二重に出力される不具合 (Formエディタ)
52. 表オブジェクトの再マッピング処理の改善 (Datamapエディタ)
53. グラフ変数のマーカー出力の不具合 (ランタイム)
54. グラフ変数の株価チャート出力の不具合 (ランタイム)
55. CSV自動マッピングの不具合 (マネージャ)
56. フィールドオブジェクトの計算機能の不具合 (FormCollect)
57. 帳票仕様書出力機能の不具合 (仕様書出力)
58. テキストオブジェクトに長い文字列を設定した際の不具合 (Formエディタ)
59. 表オブジェクトのキータイトルが重複して出力される不具合 (ランタイム)
60. 表オブジェクトの行数固定出力の不具合 (ランタイム)
61. XMLデータソースにてバーコードが出力されない不具合 (FormPrint/FormPrintStage)
62. プリンタ名によるプリンタ指定の不具合 (FormPrint/FormPrintStage)
63. Excel/Wordインポート時のフォント設定の改善 (Excel/Wordインポート)
64. 色の条件設定の不具合 (FormPrint/FormPrintStage)
65. 表オブジェクトセルに埋め込みフォントを設定した際の不具合 (FormCast/FormCollect)
66. 表オブジェクトのキー項目を含むセルを削除できてしまう不具合 (Formエディタ)
67. メモリリーク関連の不具合 (FormPrintStage)
68. リソースプロパティ機能の不具合 (FormPrintStage)
69. 二次元コード変数の表連携設定の不具合 (ランタイム)
70. テキスト変数の表連携設定（集計値、計算値）の不具合 (Formエディタ)
71. データ編集（rep、cnvコマンド）の不具合（2） (FormPrint)
72. 表オブジェクトのキーブレイク罫線設定の不具合 (Formエディタ)
73. Java APIによる部数、FormSwitchオプション設定の不具合 (Java API)
74. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10. 04. 0]
- 【10. 05. 0】
75. 同一のフォーム、データマップを登録したジョブ実行時の不具合 (ランタイム)
76. 表オブジェクトセルの自動改行出力の不具合 (FormPrintStage)
77. テキスト変数の色の条件「背景色」の重ね合わせ設定の不具合 (FormPrint/FormPrintStage)
78. テキスト変数の重ね合わせ設定（下へ）の不具合 (FormPrintStage)
79. テキスト変数の色の条件「背景色」の出力位置の不具合 (ランタイム)
80. テキスト変数の色の条件「フォント色」を設定した際の不具合 (FormPrintStage)
81. テキスト変数のリスト形式データの出力と回転を同時に設定した際の不具合 (FormPrint)
82. イメージオブジェクトの「縦横比固定」設定の不具合 (FormCast/FormCollect)
83. フィールドオブジェクトのカスタムJavaScript設定の不具合 (FormCollect)
84. 外字出力文字数による不具合 (ランタイム)
85. CSVデータ利用時の最大文字数（マッピング）の不具合 (ランタイム)
86. ページ指定印刷時のバーコード出力の不具合 (FormPrint)
87. テキスト変数の余白設定の不具合 (ランタイム)
88. グラフ変数の目盛設定項目をデータから取得する際の不具合 (ランタイム)
89. DBデータソースを利用したWebクライアント印刷の不具合 (FormPrintStageWeb)
90. メモリリーク関連の不具合（2） (FormPrint/FormPrintStage)
91. リソースプロパティ機能を利用した際のテキストオブジェクト描画の不具合 (FormCast/FormCollect)
92. 非表示セルを含む表オブジェクトの罫線が出力されない不具合 (ランタイム)
93. Java APIの不具合 (Java API)
94. ページ数が259ページのジョブを実行すると2003エラーが発生する不具合 (Java API)
95. 表オブジェクトセルの罫線関連の不具合 (Formエディタ)
96. Formエディタ関連の不具合 (Formエディタ)
97. PDFファイル解析の不具合 (PDFインポート/ランタイム)
98. 作業ディレクトリ内のFormファイルが参照できない不具合（フォント置換ツール）
99. 帳票仕様書出力機能の不具合（2） (仕様書出力)
100. 旧形式の設定でインポートが行われる不具合 (Wordインポート)
101. データソースの文字コードと文字コード設定が異なる際の不具合 (Linux/Unixランタイム)
102. XMLデータソース利用時のメモリ使用量の改善 (ランタイム)
103. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10. 05. 0]

## 【10.08.0】

- 104. 固定イメージ/イメージ変数にてTIFF画像を出力する際の不具合 (ランタイム)
- 105. 互換設定「FontKerning/CREATE\_KERNING」設定時の不具合 (FormCast)
- 106. QDFファイルによる外字自動出力不具合 (FormPrint)
- 107. 「旧来方法の出力位置設定」設定時のデータ編集の不具合 (FormPrint)
- 108. 「5. データ編集和暦表示の改善」に対する互換設定の追加 (ランタイム)
- 109. 動的オブジェクトの最終行出力の不具合 (ランタイム)
- 110. CSVデータの集計出力&重複非表示出力の不具合 (ランタイム)
- 111. 複合表の出力開始位置の不具合 (ランタイム)
- 112. データ編集 (dedコマンド) 利用時の不具合 (ランタイム)
- 113. 楕円オブジェクト/ラジオボタンが歪む不具合 (FormCast/FormCollect)
- 114. PDF変数/PDFオブジェクト利用時の不具合 (FormCast/FormCollect)
- 115. 帳票仕様書出力機能の不具合 (レイアウト画像表示) (仕様書出力)
- 116. Webクライアント印刷関連の不具合 (FormCast/FormCollectFormPrintStageWeb)
- 117. グラフ変数の拡大率 (Ssオプション) の不具合 (FormPrintStage)
- 118. 倍率指定メソッドにて任意の倍率指定が有効にならない不具合 (JavaAPI)
- 119. 固定テキストの文字間隔が詰まって描画される不具合 (FormPrintStage)
- 120. データ編集を利用している帳票における速度改善 (ランタイム)
- 121. 複数のフォームの動的オブジェクトの設定が行えない不具合 (Datamapエディタ)
- 122. 入力フィールドの表示する文字列の長さによりPDF構文エラーが発生する不具合 (FormCollect)
- 123. Rpxファイルを指定したCast実行の不具合 (FormCast/FormCollect)
- 124. マネージャの「ジョブの更新」機能の不具合 (マネージャ)
- 125. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10.08.0]

また、関連する以下のマニュアルが更新されています。

- ・インストール/エラーコード一覧/制限事項 (Install.pdf) [第8版]
- ・基本操作/チュートリアル (tutorial.pdf) [第5版]
- ・テキスト (c-01-00.pdf) [第4版]
- ・罫線・楕円 (c-02-00.pdf) [第2版]
- ・バーコード (c-03-00.pdf) [第2版]
- ・グラフ (c-05-00.pdf) [第2版]
- ・ページ番号 (c-06-00.pdf) [第3版]
- ・表組 (c-11-00.pdf) [第4版]
- ・フォント (c-15-00.pdf) [第2版]
- ・Formエディタの操作 (c-17-00.pdf) [第2版]
- ・インポート (c-18-00.pdf) [第2版]
- ・データマップエディタの操作 (c-19-00.pdf) [第5版]
- ・マルチデータソース (c-20-00.pdf) [第3版]
- ・マルチフォーム (c-22-00.pdf) [第2版]
- ・データ編集 (c-24-00.pdf) [第2版]
- ・印刷設定 (c-26-00.pdf) [第2版]
- ・Webクライアント印刷 (c-27-00.pdf) [第2版]
- ・バージョンアップ (c-29-00.pdf) [第2版]
- ・API (c-34-00.pdf) [第4版]
- ・コーディングサンプル (c-35-00.pdf) [第5版]
- ・FormMagicfolder (c-36-00.pdf) [第5版]
- ・FormRemoteObject (c-37-00.pdf) [第5版]
- ・資源ファイルの管理 (c-38-00.pdf) [第3版]
- ・CSV自動マッピング (c-41-00.pdf) [第3版]
- ・テストデータ作成 (c-42-00.pdf) [第2版]
- ・リソースプロパティ変更機能 (c-44-00.pdf) [第2版]

個々の説明については、以下を参照してください。

---

### 1. COM呼び出し実行時のエラーコードが正しくない不具合

---

以下のCOMライブラリにて実行した際に、エラー発生時にログに記載されるエラー番号が正しいエラー値で出力されない不具合を修正しました。

- ・CCastCOM.dll
- ・CCollectCOM.dll
- ・CPrintCOM.dll
- ・CPrintSTCOM.dll

---

---

## 2. フィールドオブジェクト関連の不具合

---

---

フィールドオブジェクトにおける以下の不具合を修正しました。

- ・定義領域幅が一文字の幅に満たない場合、改行のみの行が詰まって表示される不具合
- ・「マス目で区切る」を設定し、フォント種別に欧文フォントを設定すると表示位置がずれて出力される不具合
- ・100バイト以上のデータを出力したフィールドオブジェクトをPDFビューアにて選択すると第3水準、第4水準の文字が「?」になる不具合

---

---

## 3. .Net API呼び出し実行時の不具合

---

---

.Net API (CreateFormLib.dll) によるランタイム実行時に、ライブラリ読み込みエラー(-1)が発生する不具合を修正しました。

---

---

## 4. 260バイト以上のパスのデータ利用時の不具合

---

---

出力ファイル名や入力ファイル名に260バイト以上のパスを持つデータを指定するとランタイムが不正終了する不具合を修正しました。

---

---

## 5. データ編集和暦表示の改善

---

---

データ編集の「日付」-「和暦表示」-「先頭に元号（漢字）」を設定した際に、各元号の初年表示を【1年】から【元年】と表示するよう機能改善を行いました。

---

---

## 6. フォーム変数利用時の不具合

---

---

フォーム変数（※）を利用した帳票を出力すると「2999」エラーが発生する不具合を修正しました。

※フォーム変数はCreate!の旧バージョン（V4、V5）機能であり、現在のバージョンでは互換出力のみ行うことができます。

---

---

## 7. PDFインポートの不具合

---

---

以下のディレクトリに日本語パスが含まれているとPDFインポートがエラーとなる不具合を修正しました。

- ・インポート対象のPDFファイルの存在するディレクトリのフルパス
- ・インポート時の出力先ディレクトリのフルパス
- ・作業ディレクトリのフルパス

---

---

## 8. 表やマルチデータソースの実行でzオプションが有効とならない不具合

---

---

表オブジェクトおよびマルチデータソースを利用した帳票において、入力データを削除するオプション「z」を指定してもファイルが削除されない不具合を修正しました。

---

---

## 9. テキスト変数「色の条件」の複数行マッピング時の不具合

---

---

テキスト変数に「色の条件」設定を行っている場合、その変数に複数行マッピングするとマイナス値の判定が正しく行われない不具合を修正しました。

---

---

## 10. データ編集（dedコマンド）の不具合

---

---

データ編集のフリーフォーマットコマンド（ded）において、四捨五入（fg=+-）を指定した場合、修正対象の数値によっては四捨五入されない（切捨てされる）不具合を修正しま

した。

---

---

#### 11. 表オブジェクトのマッピング情報が消える不具合

---

---

Formエディタで表オブジェクトのセル設定を操作すると、既に行っているマッピング情報が削除されることがある不具合を修正しました。

---

---

#### 12. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10.01.0]

---

---

FormDesign（開発環境）に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・ Designマネージャ
- ・ Formエディタ
- ・ Datamapエディタ
- ・ PDFインポートダイアログ

---

---

#### 13. バーコード変数のヘッダマッピングの不具合

---

---

FormPrintStageランタイムにおいて、バーコード変数をヘッダマッピングし、マルチフォームで出力すると、ユニットが切り替わるごとにバーコードに割り当てられるデータが増えていき、ランタイムが不正終了する不具合を修正しました。

---

---

#### 14. 複合表に0バイトのデータを利用した際の不具合

---

---

表オブジェクトが複数定義された複合表帳票で最後の表オブジェクトに割り当てるデータが0バイトの場合、エラーが発生し帳票の出力が行われない不具合を修正しました。

---

---

#### 15. テキスト変数「一行で出力」の不具合

---

---

テキスト変数の流し込みで「一行で出力」を設定していると、余白（上下）の設定が有効とならない不具合を修正しました。

---

---

#### 16. 表オブジェクトを含む帳票の戻り値の不具合

---

---

表オブジェクトを利用した帳票で、総ページ数取得（ファイル出力しない）オプション「Pn」、「Pnw」を指定すると、戻り値（総ページ数）が1となる不具合を修正しました。

---

---

#### 17. 表オブジェクトのレコードブロック下線出力の不具合

---

---

表オブジェクトを利用した帳票で「表の行数固定」を設定している場合、レコードブロックの下線が表の一番下とレコードが終了した位置の両方に出力される不具合を修正しました。

---

---

#### 18. 表オブジェクト、マルチデータソース帳票における外字出力の不具合

---

---

FormPrintランタイムにおいて、表オブジェクトおよびマルチデータソースを利用した帳票で外字が出力されない不具合を修正しました。

---

---

#### 19. 実行オプションの文字列に[-ix]が含まれている際の不具合

---

---

実行オプションで指定する文字列（※）に「-ix」もしくは、「-i7」が含まれていると、-2120エラーが発生する不具合を修正しました。

※)  
実行オプションで指定する文字列とは、作業ディレクトリ名（-D）やジョブファイル名（-s）PDFセキュリティパスワード（-Xm、-Xu）などを示します。

---

---

#### 20. UTF16 (BOMなし)のデータを利用した際の不具合

=====  
表オブジェクトおよびマルチデータソースを利用した帳票において、環境設定の「文字コードの設定」を「自動判定」に設定している場合、UTF16(BOMなし)のデータを利用するとランタイム実行が終了しない不具合を修正しました。

#### ===== 21. NULL文字以降のデータが出力されない不具合 =====

表オブジェクトおよびマルチデータソースを利用した帳票において、データファイル内にNULL文字(0x00)が含まれていると、その行のNULL文字以降のデータが出力されない不具合を修正しました。NULL文字は削除して出力されます。

#### ===== 22. データ編集(rep、cnvコマンド)の不具合 =====

FormPrintランタイムにおいて、データ編集のフリーコマンド「rep」「cnv」の追加オプション「pc」に二バイト文字を設定すると、ランタイム実行が終了しない不具合を修正しました。

#### ===== 23. 外字出力の際に2721エラーが発生する不具合 =====

市販の外字作成ツールなどで作成した外字ファイルを利用し外字出力を行った際に2721エラーが発生することがある不具合を修正しました。  
縦書き用のヘッダ情報が含まれていない外字ファイルを利用した場合に発生します。

#### ===== 24. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正[10.02.0] =====

FormDesign(開発環境)に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・ Designマネージャ
- ・ Formエディタ
- ・ Datamapエディタ
- ・ PDFインポートダイアログ
- ・ データ編集登録ダイアログ

#### ===== 25. 表連携設定の変数の出力が正しくない不具合 =====

テキスト変数をマッピングした後に表連携を設定してマッピングを変更せずにそのままランタイムを実行すると、データの出力内容や出力位置が不正となる不具合を修正しました。今回修正により、表連携を設定後にマッピングを行わない場合、データが出力されないようになります。

#### ===== 26. テンポラリディレクトリに作業ファイルが蓄積されていく不具合 =====

Java API(CreateFormLib.jar)を利用したランタイム実行において、RuntimeParamクラスのsetInputStreamメソッドおよびsetOutputStreamメソッドを利用している場合、システムのテンポラリディレクトリに不要な作業ファイルがジョブ実行ごとに蓄積されていく不具合を修正しました。

#### ===== 27. 改行設定の「指定した文字の前で改行」設定の不具合 =====

テキスト変数の改行設定において、「指定した文字の前で改行」を設定した際の以下の不具合を修正しました。

- ・ 行頭スペースを設定すると、スペースが挿入される位置が正しくない不具合
- ・ 指定文字出力の設定を外しても、データの先頭文字の指定文字が出力される不具合

また、本修正前と同等の出力とする為の互換設定も用意しました。(10.08にて追加)

<互換設定>  
[Windows]

製品導入ディレクトリ（初期設定：C:\¥CreateV10）直下の「CreateV10.ini」ファイルに、以下のキーを追加します。

```
[Common]
HeadCharMode=1
```

<Linux/UNIX>  
環境変数に「CREATE\_HEADCHARMODE」に1を設定します。

例) export CREATE\_HEADCHARMODE=0

---

#### 28. フォント名にスペースが含まれるフォントの埋め込み対応

---

埋め込み設定を行ったフォントがスペースの入ったPostScriptフォント名を持っているとPDFファイルを開く際にエラーが発生する不具合を修正しました。

---

#### 29. 複数の表オブジェクトを利用した際の網掛け設定の不具合

---

複数の表オブジェクトを利用した複合表帳票において、最後の表に「表の行数固定」と網掛けを設定すると、行数固定で追加された空行の網掛けが一つ目の表の設定（網掛け領域や網掛け間隔など）で出力されてしまう不具合を修正しました。

---

#### 30. 複合表繰り返しキー項目設定時の不具合

---

複数の表オブジェクトを利用した複合表帳票において、データマップエディタの表オブジェクト詳細マッピングで「複合表繰り返しキー項目」を設定した際、該当のキー項目に関連するデータが空データの場合に、次のキーのデータが詰まって出力される不具合を修正しました。

---

#### 31. 縦書きフォントの埋め込み出力時の不具合

---

フォント埋め込み機能において、縦書きのフォントを指定した際の以下の不具合を修正しました。

- ・テキスト変数において「リスト形式データの出力」を設定した際に正しく出力されない不具合
- ・テキスト変数において「回転」を設定した際に、データが複数行になると正しく出力されない不具合
- ・テキスト変数において「流し込み」を設定した際に、正しく出力されない不具合
- ・JIS2004（JIS X 0213:2004）追加文字が出力されない不具合

---

#### 32. 動的オブジェクトが正しく作成されない不具合

---

Formエディタにおいて、既に設定されている動的オブジェクト名を変更した後、「元に戻す」を行うと、動的オブジェクト名が正しく変更前に戻らない不具合を修正しました。

---

#### 33. 円グラフの引き出し線が不正に長くなる不具合

---

円グラフを出力するデータに「0」が含まれていると、その次のデータ対して出力される引き出し線（ラベル）が不正に長くなってしまいう不具合を修正しました。

---

#### 34. TIFF画像（FAXG3/G4）の画像が欠けてしまう不具合

---

64ビット版のランタイム製品において、イメージ/イメージ変数にFAXG3/G4フォーマットのTIFF画像を出力すると、画像の一部が描画されなかったり、欠けてしまう不具合を修正しました。

=====

#### 35. テキスト変数の重複非表示設定の不具合

=====

マルチデータソース帳票において、データマップで指定したテキスト変数の重複非表示設定が有効にならない不具合を修正しました。

=====

#### 36. マルチデータソース帳票の「0」指定によるユニット送りの不具合

=====

マルチデータソース帳票のデータソース名に「0」を指定すると該当のユニットの出力をスキップして次のユニットに送る事が可能ですが、先頭のデータソースに「0」を指定すると一つ目のユニットがスキップされない不具合を修正しました。

=====

#### 37. バーコード変数において、XMLデータの空データが詰まって出力される不具合

=====

XMLデータを利用した際に、バーコード変数、2次元コード変数に対して空タグのデータが認識されず詰まった形で出力される不具合を修正しました。

=====

#### 38. カスタマバーコードのデータ編集の不具合

=====

Linuxの64bit版ランタイム製品において、バーコード変数の種別「Custaomer (カスタマバーコード)」に対して「カスタマバーコード (住所B)」のデータ編集を行っているとき出力結果が不正となる不具合を修正しました。

=====

#### 39. UCC/EAN128バーコードの出力不具合

=====

バーコード、バーコード変数の種別「UCC/EAN128B (C)」を帳票内で複数定義していると出力結果が不正となる事がある不具合を修正しました。

=====

#### 40. データ編集 (dffファイル関連) のエラー処理の不具合

=====

データ編集のフリーフォーマットコマンド[ext]にて設定したdffファイルがランタイム実行の際に存在しない場合に、エラーコード「2218」が発生しない不具合を修正しました。

=====

#### 41. 二次元コード変数のデータ編集の不具合

=====

FormPrintStageランタイムにおいて、二次元コード変数に対して設定したデータ編集が有効とならない不具合を修正しました。

=====

#### 42. 表オブジェクトのラベルブロックの空行出力の不具合

=====

表オブジェクトのラベルブロックのブロック設定において、ブロック出力後の空行設定を複数行設定しても1行分しか出力されない不具合を修正しました。

=====

#### 43. テキスト変数改行設定 (行末ぶら下げ文字) の不具合

=====

FormPrintランタイムにおいて、マルチデータソースの各フォームごとに定義されるテキスト変数改行設定 (行末ぶら下げ文字) が、最後のユニットに定義されたフォームの設定になる不具合を修正しました。

=====

#### 44. 領域外のデータを削除する設定の不具合

=====

FormCast/FromCollectランタイムにおいて、「領域外のデータを削除する」設定を行ったテキスト変数に対して複数行のデータをマッピングしていると各ページの最終行のデータが出力されない不具合を修正しました。

=====

#### 45. 表オブジェクトのキーごとのまとめ送り設定の不具合

=====

複合表の各表オブジェクトに「キーごとのまとめ送り」出力を設定すると、二つ目以降の

表オブジェクトの最初のキーのまとまりが、まとめ送りされない不具合を修正しました。

---

---

#### 46. 表オブジェクトの固定イメージ出力の不具合

---

---

ランタイム実行時の実行オプションにて、作業ディレクトリのパスの最後に「¥」が付加されていると、表オブジェクトのセルに設定した固定イメージ用の画像ファイルが参照されない不具合を修正しました。

---

---

#### 47. マルチフォームで同一のデータマップを利用した場合の不具合

---

---

マルチフォーム帳票において、複数のユニットに同じデータマップファイルを登録して利用する場合、変数オブジェクトのデータが出力されなくなることがある不具合を修正しました。

---

---

#### 48. 表オブジェクトセルの表示制御（行間隔固定）設定の変更

---

---

表オブジェクトのセル設定において、「属性」タブの「表示制御」-「流し込み」の「行間隔固定」設定は、「1行で出力」と出力結果が同じ設定となっていたため、設定を「1行で出力」に統一しました。  
従来、「行間隔固定」を設定していた場合は、次回エディタで設定を確認する際に「1行で出力」に変更されます。  
ただし、この設定変更により出力結果が変更されることはありません。

---

---

#### 49. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正[10.03.0]

---

---

FormDesign（開発環境）に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・ Designマネージャ
- ・ Formエディタ
- ・ Datamapエディタ
- ・ PDFインポートダイアログ
- ・ UpToV10

---

---

#### 50. 表オブジェクトのラベルブロックの空行設定の不具合

---

---

表オブジェクトのラベルブロックのブロック設定において、空行設定（ラベルの下、空データ）を行なっていると、1レコード目のデータが空行にも出力されてしまう不具合を修正しました。  
表連携設定で繰り返し帳票のキーが設定されている場合、もしくは、表オブジェクトに繰り返し帳票のキーが設定されている場合に発生します。

---

---

#### 51. 表オブジェクトの結合セルの罫線が二重に出力される不具合

---

---

表オブジェクトにおいて、非表示に設定したセルの隣に結合したセルがあると、セルの罫線が二重に出力される不具合を修正しました。

---

---

#### 52. 表オブジェクトの再マッピング処理の改善

---

---

表オブジェクトを一度マッピングした後、マッピング領域を増やすなど再度マッピングを行った場合、以前のマッピング情報（表オブジェクト詳細マッピング情報）が初期化されておりましたが、マッピング領域が被る部分についてはマッピング情報が保持されるよう機能改善を行いました。

---

---

#### 53. グラフ変数のマーカー出力の不具合

---

---

グラフ変数の「散布図」「株価チャート」において、標準値でマーカー出力の設定を行っている場合、一部のマーカーが塗りつぶされない不具合を修正しました。  
たとえば、「■」マーカーが「□」のように描画されます。

---

---

#### 54. グラフ変数の株価チャート出力の不具合

グラフ変数の「株価チャート」において、高低線の線種を直線以外に変更すると、グラフの横軸の線が高低線の線種と同じになってしまう不具合を修正しました。

#### 55. GSV自動マッピングの不具合

GSV自動マッピングにおける以下の不具合を修正しました。

- ・複数の表オブジェクトを利用した複合表帳票において、表のセルに「色の条件」を設定していると、設定ダイアログのフォームファイル選択のコンボボックスに表オブジェクト名が表示されない不具合
- ・マッピング用のCSVファイルの表オブジェクト用のデータの途中にその他のオブジェクト用のデータが存在すると表オブジェクトの最終列がマッピングされない不具合
- ・データマップの「表の詳細マッピング」ダイアログにて、「複合表繰り返しキー項目」を設定している状態で、自動マッピングを行なうとDatamapエディタが不正終了する不具合

#### 56. フィールドオブジェクト名の計算機能の不具合

フィールドオブジェクトの計算機能における以下の不具合を修正しました。

- ・計算対象のフィールドが26文字以上のオブジェクト名を持つとランタイムが不正終了する不具合
- ・少数点以下の桁数設定により、計算結果がAdobe Acrobatの結果と異なる値となる不具合

#### 57. 帳票仕様書出力機能の不具合

帳票仕様書出力機能における以下の不具合を修正しました。

- ・データマップファイルにマッピングされていない変数が保存されていると、一部の変数情報が仕様書に表示されない不具合
- ・作業ディレクトリのパスや仕様書の出力先のパスに「表」など、“5C”の文字コードを持つ2バイト文字が含まれていると正しく動作しない不具合
- ・表オブジェクトにて集計機能を利用していると、仕様書の項目に文字化けしたデータが出力されることがある不具合

#### 58. テキストオブジェクトに長い文字列を設定した際の不具合

Formエディタにおいて、テキストオブジェクトに1024バイト以上のデータを設定するとFormエディタが不正終了する不具合を修正しました。

#### 59. 表オブジェクトのキータイトルが重複して出力される不具合

「キータイトルをページ先頭にも表示する」設定を行っている場合、キー項目のデータが丁度ページ最終行で終わり改ページされると次のページのキータイトルブロックが重複して出力される不具合を修正しました。

#### 60. 表オブジェクトの行数固定出力の不具合

表オブジェクトの設定において、「表の行数固定」を設定している際の以下の不具合を修正しました。

- ・集計ブロックのブロック設定に2行以上の空行を設定している場合、集計ブロックの行数固定時の出力位置を「表の終端位置に出力」に設定すると空行がレコードブロックに続けて出力されてしまう不具合

- ・行数を固定するための空データ行が最終ページのフッタ出力位置と重なって出力される不具合

#### 61. XMLデータソースにてバーコードが出力されない不具合

FormPrint/FormPrintStageランタイムにおいて、XMLデータソースのマルチフォーム機能を利用し、各フォームに定義された変数名が同じ場合、バーコード変数、二次元コード変数が出力されない不具合を修正しました。

#### 62. プリンタ名によるプリンタ指定の不具合

FormPrint/FormPrintStageランタイムにおいて、プリンタを[-#プリンタ名]にて直接指定して実行する際、プリンタ名が「PRT」から始まる文字列を指定するとエラー「2402」が発生する不具合を修正しました。

#### 63. Formインポート時のフォント設定の改善

Excel/Wordファイルのフォームファイルへのインポート機能において、インポート後のテキストオブジェクトのフォント設定をExcel/Wordにて設定されているフォント設定となるように改善しました。

ただし、各ランタイムで利用できるフォントであるかは、以下の製品オンラインヘルプをご覧ください。

「3. 機能リファレンス」 - 「3.6: フォントの指定・多国語出力」 - 「フォント」

#### 64. 色の条件設定の不具合

テキスト変数/表オブジェクトのセルに対して「色の条件」を設定した際の以下の不具合を修正しました。

- ・FormPrintStageランタイムにおいて、他のセルを条件判別対象としていると条件と一致してもフォント色が変わらない不具合
- ・FormPrintランタイムにおいて、条件「異なる（文字列）」を設定すると、条件を設定したブロック以外のセルに対しても条件色が反映されてしまう不具合
- ・マルチフォームで登録した複数のフォームに同名の変数が定義されていると、その変数に対する「色の条件」の設定が前のユニットの設定と同じになってしまう不具合

#### 65. 表オブジェクトセルに埋め込みフォントを設定した際の不具合

表示内容が「固定テキスト」のセルに対して埋め込みフォントを設定し、設定したテキストに改行が含まれていると、ランタイム実行時にエラー（XX-1723）が発生する不具合を修正しました。

#### 66. 表オブジェクトのキー項目を含むセルを削除できてしまう不具合

タイトルブロックや集計ブロックのキーとなるセルを含む結合セルが削除できてしまい表の設定内容が不正となる不具合を修正しました。

#### 67. メモリリーク関連の不具合

FormPrintStageランタイムにおいて、XMLデータソースを利用した際のメモリリークを修正しました。以下のオブジェクトを利用している場合に発生します。

- ・バーコード変数
- ・二次元コード変数
- ・イメージ変数

---

---

#### 68. リソースプロパティ機能の不具合

---

---

FormPrintStageランタイムにおいて、リソースプロパティ機能（RPXファイル）を利用して実行を行なうと、ランタイムが不正終了する不具合を修正しました。

---

---

#### 69. 二次元コード変数（QRコード）の表連携設定の不具合

---

---

二次元コード変数において表連携設定を行なっていると、コード化するデータに不要な改行データが含まれてしまい、二次元コード（QRコード）が大きく表示される不具合を修正しました。

---

---

#### 70. テキスト変数の表連携設定（集計値、計算値）の不具合

---

---

テキスト変数の表連携設定の集計値、計算値（集計値を利用）の設定ダイアログにおいて、1つ目の表以外の表のセルを集計対象とすると集計値が0となったり、エラーが発生する不具合を修正しました。

---

---

#### 71. データ編集（rep、cnvコマンド）の不具合（2）

---

---

FormPrintランタイムにおいて、データ編集に関連する以下の不具合を修正しました。

- ・ データ編集のフリーコマンド「rep」「cnv」の追加オプションである「pc」と「st」を同時に設定している場合、「st」の値に、編集されるデータの文字列長より大きな値を設定しているとOS環境により出力結果が異なる不具合
- ・ データ編集のフリーコマンド「rep」「cnv」の追加オプションである「pc」と「ed」を同時に設定している場合、編集対象とならないデータを設定するとデータが切れて出力される不具合

---

---

#### 72. 表オブジェクトのキーブレイク罫線設定の不具合

---

---

レコードブロックに行を追加し、2行目以降のセルにキーブレイク罫線を設定すると、Formファイルを開きなおした際に、設定したキーブレイク罫線情報が削除されてしまう不具合を修正しました。

---

---

#### 73. JavaAPIによる部数、FormSwitchオプション設定の不具合

---

---

Java APIにおいて以下のメソッドを利用している場合、2桁以上の値を設定すると、正しく設定値が反映されない不具合を修正しました。

部数 : setCopyNum(int copynum)

FormSwitchオプション : setFormSwitchNum(int formswitch)

---

---

#### 74. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10. 04. 0]

---

---

FormDesign（開発環境）に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・ Designマネージャ
- ・ Formエディタ
- ・ Datamapエディタ
- ・ UpToV10
- ・ Textエディタ
- ・ RPXエディタ

---

---

#### 75. 同一のフォーム、データマップを複数登録したジョブ実行時の不具合

---

---

マルチデータソース機能を利用する際、一つのジョブ内のユニットに同一のフォームファイルを複数登録すると、ランタイムが不正終了する不具合を修正しました。  
また、同一のデータマップを複数登録すると、二つ目以降のユニットにデータが出力されない不具合を修正しました。

## 76. 表オブジェクトセルの自動改行出力の不具合

FormPrintStageランタイムにおいて、表オブジェクトセルの表示制御に「自動改行」を設定している場合、セルをはみ出して文字列が出力されることがある不具合を修正しました。

## 77. テキスト変数の色の条件「背景色」の重ね合わせ設定の不具合

FormPrint/FormPrintStageランタイムにおいて、テキスト変数の色の条件「背景色」設定を行っている場合、条件を満たした際に表示される背景色が固定オブジェクトの背面に描画されてしまう不具合を修正しました。

本修正内容は、10.05.0にて新規に作成したフォーム、編集保存を行ったフォームに対して適用されます。

10.05.0のパッチを適用することにより、現在利用中の帳票の出力結果が変わることはありません。

また、10.05.0にて作成、編集した帳票において、10.04.0までの帳票と同様の出力結果で出力する互換設定をご用意しました。

### [互換設定]

FormDesign製品が導入された環境にて以下の設定を行います。

- ①製品導入ディレクトリ直下の”CreateV10.ini”の[Form]セクションに”ColorCondition=1”と入力し保存します。
- ②フォームエディタにてファイルを再度保存します。

## 78. テキスト変数の重ね合わせ設定（下へ）の不具合

FormPrintStageランタイムにおいて、テキスト変数の重ね合わせ設定を「下へ」に設定しても有効にならない不具合を修正しました。

本修正内容は、10.05.0にて新規に作成したフォーム、編集保存を行ったフォームに対して適用されます。

10.05.0のパッチを適用することにより、現在利用中の帳票の出力結果が変わることはありません。

また、10.05.0にて作成、編集した帳票において、10.04.0までの帳票と同様の出力結果で出力する互換設定をご用意しました。

### [互換設定]

FormDesign製品が導入された環境にて以下の設定を行います。

- ①製品導入ディレクトリ直下の”CreateV10.ini”の[Form]セクションに”ColorCondition=1”と入力し保存します。
- ②フォームエディタにてファイルを再度保存します。

## 79. テキスト変数の色の条件「背景色」の出力位置の不具合

テキスト変数の色の条件「背景色」設定と以下のいずれかの設定を行っている場合、背景色がテキスト文字列とずれて出力される不具合を修正しました。

- ・リスト形式データの出力が有効にした状態で間隔設定が行われている場合
- ・回転が設定されている場合
- ・リスト形式データの出力が無効にした状態で偶数行のデータをマッピングした場合

## 80. テキスト変数の色の条件「フォント色」を設定した際の不具合

FormPrintStageランタイムにおいて、テキスト変数の色の条件「フォント色」を設定した際の以下の不具合を修正しました。

- ・条件を満たした際のフォント色を「黒」に設定すると、「白」で出力される不具合
- ・テキスト変数に流し込みが設定されていると、条件と一致してもフォント色が変わらない不具合

---

#### 81. テキスト変数のリスト形式データの出力と回転を同時に設定した際の不具合

---

FormPrintランタイムにおいて、リスト形式データの出力と回転を同時に設定したテキスト変数に複数行のデータをマッピングすると、2行目以降が出力されない不具合を修正しました。

---

#### 82. イメージオブジェクトの「縦横比固定」設定の不具合

---

FormCast/FormCollectランタイムにおいて、イメージオブジェクトの「縦横比固定」を行わない設定が有効にならない不具合を修正しました。  
(本不具合は10.04.0においてのみ発生する不具合となります。)

---

#### 83. フィールドオブジェクトのカスタムJavaScript設定の不具合

---

FormCollectランタイムにおいて、マルチデータ/シングルデータのマルチフォーム機能を利用している場合、または、XMLデータを利用している場合、フィールドオブジェクトの以下のカスタムJavaScriptが有効にならない不具合を修正しました。  
(本不具合は10.04.0においてのみ発生する不具合となります。)

##### [フォーマット]

- ・書式カスタムJavaScript
- ・キーストロークカスタムJavaScript

##### [検証]

- ・カスタムJavaScriptを実行する

##### [計算]

- ・カスタムJavaScript

---

#### 84. 外字出力文字数による不具合

---

外字を出力する際の以下の不具合を修正しました。

- ・FormPrintランタイムにおいて、UTF16/8文字コードのデータを使用した際、1ジョブに出力する外字専用領域の外字の文字数が1880文字を超えるとランタイムが正しく動作しない(余分なページが出力される)不具合
- ・FormCast/FormCollectランタイムにおいて、旧形式の外字出力(pfnファイルを利用)を行っている場合に、1ジョブに出力する外字の文字数が63の倍数個だとランタイムが不正終了する不具合

---

#### 85. CSVデータ利用時の最大文字数(マッピング)の不具合

---

Datamapエディタのデータマップ設定の項目数×1024バイト分の文字数を超えるデータが出力されない不具合を修正しました。

文字数の制限については、インストールマニュアル「制限事項」をご覧ください。

---

#### 86. ページ指定印刷時のバーコード出力の不具合

---

FormPrintランタイムにおいて、ページ指定印刷のコマンド「-ps」を利用し2ページ目以降のページを指定して出力を行うと、バーコード変数のデータが出力されない不具合を修正しました。

---

#### 87. テキスト変数の余白設定の不具合

---

テキスト変数の余白設定に関連する以下の不具合を修正しました。

- ・位置合わせ設定が「中」を設定していると余白が有効とならず出力位置が中心からずれて出力される不具合
- ・FormPrint/FormPrintStageランタイムにおいて、回転を設定していると余白設定が有効にならない不具合

#### 88. グラフ変数の目盛設定項目をデータから取得する際の不具合

グラフ変数の「目盛設定項目をデータから取得する」設定における以下の不具合を修正しました。

- ・データから「0」を小数点あり（0.0など）で指定すると、0（ゼロ）として認識されない不具合
- ・最大値を「0」かつ、最小値を負の値に設定すると、描画される目盛の間隔によってラベル補助線が横軸線とずれて出力される不具合

#### 89. DBデータソースを利用したWebクライアント印刷の不具合

FormPrintStageWebランタイムにおいて、DBデータソースを利用したジョブを実行するとランタイムエラー（2201）が発生する不具合を修正しました。

#### 90. メモリリーク関連の不具合（2）

FormPrint/FormPrintStageランタイムにおいて発生するメモリリークを修正しました。

#### 91. リソースプロパティ機能を利用した際のテキストオブジェクト描画の不具合

FormCast/FormCollectランタイムにおいて、テキスト変数のフォントをリソースプロパティ機能を利用して別のフォントに変更するとテキストオブジェクトが文字化けすることがある不具合を修正しました。

#### 92. 非表示セルを含む表オブジェクトの罫線が出力されない不具合

表オブジェクトにおいて、セルの定義順によっては、非表示セル以降のセルの罫線が出力されないことがある不具合を修正しました。

#### 93. Java APIの不具合

Java API（CreateFormLib.jar）を利用した際の以下の不具合を修正しました。

- ・プリンタIDを指定するsetPrinterメソッドに定数「DEFAULT\_PRINTER」を設定するとランタイムエラー（2871）が発生する不具合
- ・RuntimeParamクラスのコンストラクタによる初期化とinitメソッドによる初期化で以下の設定の初期値が異なっている不具合
  - ・部数（CopyNum）
  - ・印刷数/頁（NupNum）

これにより、以下のメソッドにて設定値取得すると設定値が変更されています。

getCopyNum() の値：コンストラクタによる初期化値「0」→「1」  
getNupNum() の値：initメソッドによる初期化値「1」→「0」

ただし、ランタイム実行結果が変更されることはありません。

#### 94. ページ数が259ページのジョブを実行すると2003エラーが発生する不具合

Java API (CreateFormLib.jar) を利用し、総ページ数を取得する設定でランタイムを実行すると、ページ数が259ページのジョブのページ数がエラー値 (-2003) となる不具合を修正しました。

#### 95. 表オブジェクトセルの罫線関連の不具合

Formエディタにおいて、表オブジェクトの罫線設定に関連する以下の不具合を修正しました。

- ・ Formファイルを保存して開き直すと縦結合されたセルの右側の罫線が「なし」になる不具合
- ・ セルを縦結合した際の罫線設定が正しくない不具合（結合元の2種類の罫線が設定されてしまう）
- ・ 非表示セルの右側の罫線が変更できない不具合

#### 96. Formエディタ関連の不具合

Formエディタにおける以下の不具合を修正しました。

- ・ 表オブジェクトを削除した後、ランタイムを実行すると2871エラーが発生する不具合
- ・ 動的オブジェクトや表連携設定のテキストオブジェクトの太字設定が有効にならない不具合
- ・ フォームにフォントサイズが1未満のテキスト変数が含まれているとFormエディタからのプレビューが不正終了する不具合
- ・ クローン生成で複数のオブジェクトを追加した後、「元に戻す」や「やり直し」を行うとオブジェクトが消えてしまうことがある不具合
- ・ フィールドオブジェクトを含むフォームを保存時に、「閲覧用フォームの作成」を行うと閲覧用のFormファイルが破損する不具合
- ・ グラフ変数が存在するとFormエディタからのプレビューでエラーが発生する不具合
- ・ メニュー「全てのJavaScriptの編集」を行うとFormエディタが不正終了する不具合
- ・ 四角形オブジェクトの一括編集で丸コーナーを設定するとエラーが発生する不具合

#### 97. PDFファイル解析の不具合

PDFインポート機能やPDFオブジェクト、PDF変数オブジェクトにて指定するPDFファイルが解析エラーとなる不具合を修正しました。  
PDFファイルのObjectStream内の区切り文字が改行コードの場合に発生する不具合となります。

#### 98. 作業ディレクトリ内のFormファイルが参照できない不具合

フォント置換ツールにおいて、作業ディレクトリ名の最後の文字が「表」など、“5C”の文字コードを持つ2バイト文字の場合、対象フォームファイルにFormファイルが表示されない不具合を修正しました。

#### 99. 帳票仕様書出力機能の不具合（2）

帳票仕様書出力機能における以下の不具合を修正しました。

- ・ フィールドオブジェクトの変数名が表示されない不具合
- ・ フィールドオブジェクトでアクションを設定していないにも関わらず、cafファイルが存在しないエラーが発生する不具合

---

---

#### 100. 旧形式の設定でインポートが行われる不具合

---

---

Wordインポートを行うと、「旧来方法の出力位置設定」が有効なFormファイルとしてインポートされる不具合を修正しました。

---

---

#### 101. データソースの文字コードと文字コード設定が異なる際の不具合

---

---

Linux/Unix版ランタイムにおいて、入力データソースの文字コードが「UTF-16」、環境設定 (CREATE\_LANG) で設定する文字コード設定が「SJIS」の場合、出力ファイルが作成されず、エラーも発生しない不具合を修正しました。

---

---

#### 102. XMLデータソース利用時のメモリ使用量の改善

---

---

XMLデータソースを利用している場合、XMLのデータをメモリ上に全て読み込むためデータサイズに応じたメモリを利用してしまいう仕組みを改善しました。

---

---

#### 103. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10.05.0]

---

---

FormDesign (開発環境) に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・ Designマネージャ
- ・ RPXエディタ
- ・ Formエディタ
- ・ Datamapエディタ
- ・ Excelインポート
- ・ 実行ダイアログ

---

---

#### 104. 固定イメージ/イメージ変数にてTIFF画像を出力する際の不具合

---

---

固定イメージ/イメージ変数にてTIFF画像を出力する帳票において、TIFF画像の圧縮形式がFAXG3/G4の際に、画像の横サイズ (ピクセル) が8で割り切れる場合、ランタイムが不正終了することがある不具合を修正しました。

---

---

#### 105. 互換設定「FontKerning/CREATE\_KERNING」設定時の不具合

---

---

FormCastランタイムにおいて、自動改行/流し込みに設定したテキスト変数に対して、以下の互換設定が有効とならない不具合を修正しました。

[互換設定]

- ・ FontKerning=2 (Windows)
- ・ CREATE\_KERNING=2 (Linux/Unix)

---

---

#### 106. QDFファイルによる外字自動出力不具合

---

---

FormPrintランタイムにおいて、QDFファイルで「外字自動出力」を設定しても外字が出力されない不具合を修正しました。

---

---

#### 107. 「旧来方法の出力位置設定」設定時のデータ編集の不具合

---

---

FormPrintランタイム (Linux/Unix版) において、Formエディタの「旧来方法の出力位置設定」設定時に、データ編集が有効とならない不具合を修正しました。

---

---

#### 108. 「5. データ編集和暦表示の改善」に対する互換設定の追加

---

---

「5. データ編集和暦表示の改善」において、データ編集の「日付」-「和暦表示」-「先頭に元号 (漢字)」を設定した際に、各元号の初年表示を【1年】から【元年】と表示するよう機能改善を行いました。改善前の【1年】表示で出力する為の互換設定を用意しました。

## <互換設定>

### <Windows>

製品導入ディレクトリ（初期設定：C:\¥CreateV10）直下の「CreateV10.ini」ファイルに、以下のキーを追加します。

[Common]

DataEditFirstYear=1

### <Linux/Unix>

環境変数に「CREATE\_DATAEDITFIRSTYEAR」に1を設定します。

例) export CREATE\_DATAEDITFIRSTYEAR=1

また、設定はFormエディタのデータ編集登録ダイアログから行うことができます。

## 109. 動的オブジェクトの最終行出力の不具合

マルチフォーム/マルチデータソース帳票において、動的オブジェクトの最終行出力（パターンA、B）が出力されない不具合を修正しました。

## 110. CSVデータの集計出力&重複非表示出力の不具合

マルチフォーム/マルチデータソース帳票において、複数のフォームに同名の変数が存在する状態で、その変数のどれかにCSVの集計機能や重複非表示を設定すると、すべての変数に設定が有効になってしまう不具合を修正しました。

## 111. 複合表の出力開始位置の不具合

複合表で一つめの表が出力されない場合、二つ目の表オブジェクトが2ページ目のガイド線から出力される不具合を修正しました。

## 112. データ編集（dedコマンド）利用時の不具合

dedコマンド切り上げ処理にて、編集対象の値によっては、不正に値が切り上がってしまう不具合を修正しました。

## 113. 楕円オブジェクト/ラジオボタンが歪む不具合

楕円オブジェクト（FormCast/FormCollect）/ラジオボタン（FormCollect）を利用している際、PDF上での描画がわずかに歪むことがある不具合を修正しました。（目視で確認できる差異はありません。）

## 114. PDF変数/PDFオブジェクト利用時の不具合

PDF変数/PDFオブジェクトにて、特定のPDFファイルを取り込むと強制終了や生成後のPDFファイルが破損する事象が発生する不具合を修正しました。

## 115. 帳票仕様書出力機能関連の不具合（レイアウト画像表示）

出力した仕様書（Excel）を作成環境と異なる環境で開くと、帳票レイアウト画像が表示されない不具合を修正しました。

## 116. Webクライアント印刷関連の不具合

Webクライアント印刷における以下の不具合を修正しました。

- ・印刷終了後にAcrobatが自動的に閉じられない事がある不具合（FormCast/FormCollect）
- ・マルチデータソースを用いた帳票資源を実行すると、ランタイムが不正終了することが

ある不具合（実行時のコマンドライン長が1024バイトを超えると発生します。）  
(PrintStageWebClient)

- ・ 2117エラーが発生する事がある不具合  
(PrintStageWeb (Linux/Unix) )

---

#### 117. グラフ変数の拡大率 (Ssオプション) の不具合

---

グラフ変数利用した帳票において拡大率 (Ssオプション) を指定しても、グラフが正しい位置に出力されない不具合を修正しました。

---

#### 118. 倍率指定メソッドにて任意の倍率指定が有効にならない不具合

---

JavaAPIのコマンド「-Ss」指定、Magicfolderの拡張オプションやアノテーションの設定において、帳票倍率を指定した場合、特定の倍率が有効にならない不具合を修正しました。

---

#### 119. 固定テキストの文字間隔が詰まって描画される不具合

---

PrintStageランタイムにおいて、固定テキストオブジェクトの文字間隔設定が「0.000」の場合、文字間隔が詰まって描画される不具合を修正しました。

---

#### 120. データ編集を利用している帳票における速度改善

---

データ編集を利用している帳票において、Linux/Unixのランタイムにおける処理の見直しを行い実行速度の改善を実施しました。

---

#### 121. 複数のフォームの動的オブジェクトの設定が行えない不具合

---

Datamapエディタにおいて、動的オブジェクト設定において、セット帳票で複数のフォームの動的オブジェクトを設定することができない不具合を修正しました。

---

#### 122. 入力フィールドの表示する文字列の長さによりPDF構文エラーが発生する不具合

---

入力フィールド（テキスト、コンボ、リスト）に100バイト以上のデータを出力する（マッピング、初期値）とPDF構文エラーが発生する不具合を修正しました。

---

#### 123. Rpxファイルを指定したCast実行の不具合

---

FormCast/FormCollectランタイムにおいて、マルチフォーム/シングルデータ帳票に対してRPXファイルが有効にならない不具合を修正しました。

---

#### 124. マネージャの「ジョブの更新」機能の不具合

---

表オブジェクトを含む帳票において、マネージャのファイルリストモードの[ジョブの更新]を行った後に、Formエディタにて、ファイルを再保存すると、Formファイルが破損する事がある不具合を修正しました。

---

#### 125. その他、FormDesignのエディタ関連の不具合修正 [10.08.0]

---

FormDesign（開発環境）に含まれる以下のエディタ操作に関連する不具合を修正しました。

- ・ Formエディタ
- ・ UptoV10